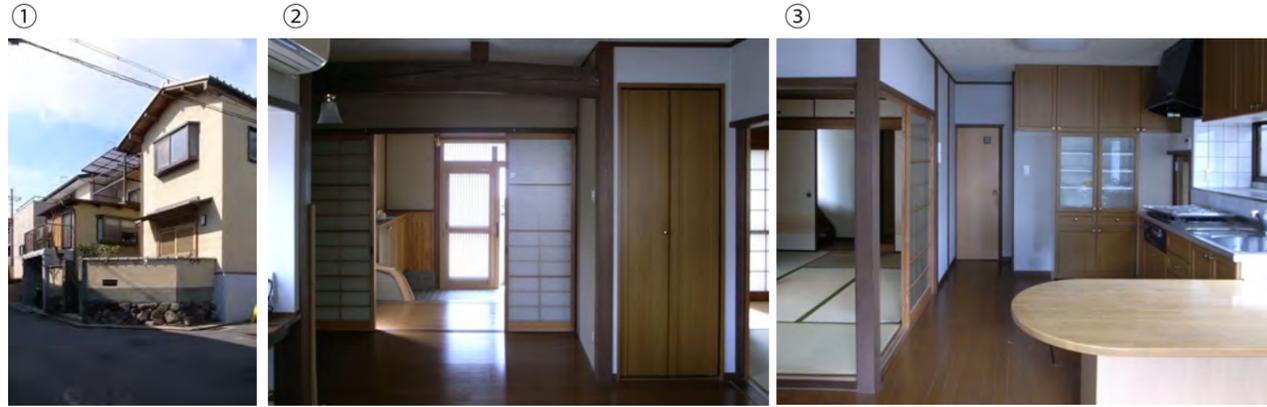


築40年の物件を、基礎、耐力壁の新設、屋根の軽量化で確保し耐震等級3と同程度を確保。古材利用、無垢材使用、漆喰・聚楽・和紙貼等でシックハウス対策をとり室内空気環境にも配慮した素晴らしいリフォーム。

リフォーム前後の写真



上3点:リフォーム前
下、右頁:リフォーム後



撮影(改修後):
母倉知樹

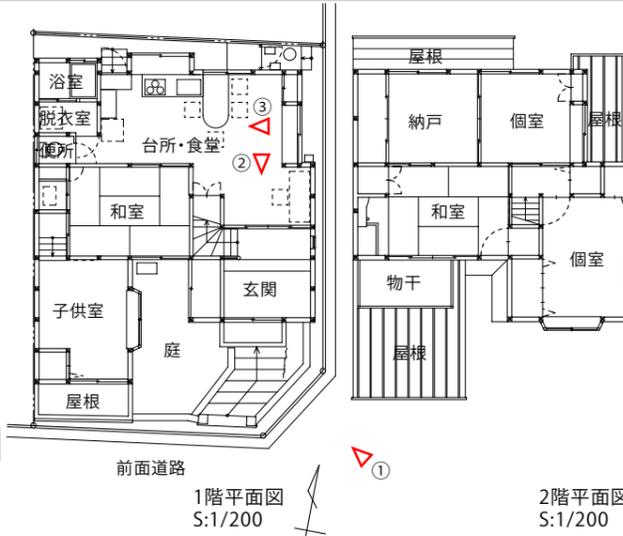
・リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想・満足度 / 住宅の価値を向上させた内容など

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 1世帯から2世帯への住まい方の変化に伴うリフォーム 過去に行われた増改築による耐力低下等もあり、現代の基準に照らしても十分な耐震強度を持つよう改修 小さな住まいを2世帯で快適に暮らしてもらうため、間取りを大きく変更 新たに設けた耐力壁直下には新設の基礎がくるよう計画し、強度不足の既存基礎に水平力を伝達しない構造計画 コンクリートブロック造のガレージ上部に居室が増築されていたため、アプローチの塀を兼ねたRC壁、鉄骨梁を新たに挿入し、地震時の水平 | <ul style="list-style-type: none"> 力を新設構造体に負担 大きな空間を確保できない中でも内部空間が窮屈にならずに変化が出るよう、天井面の意匠に特に留意 風致地区に指定されている敷地周辺の街並みに沿うよう、外観の素材を選定 |
|---|--|

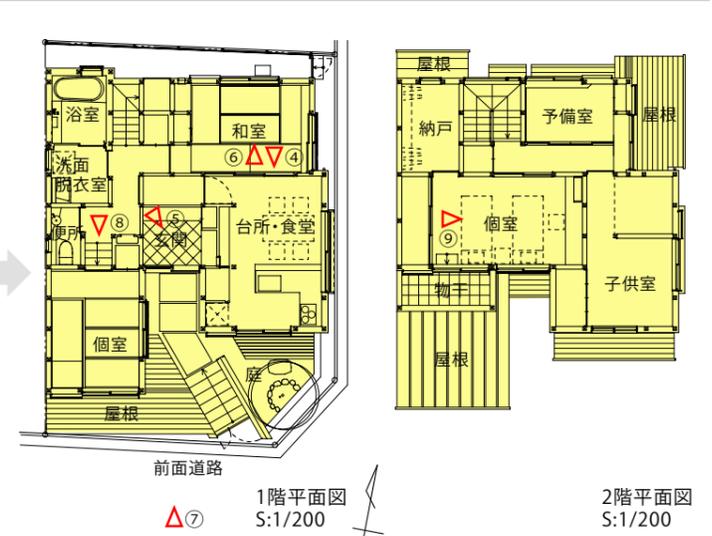
- | | |
|---|--|
| <p>性能向上の特性</p> <ul style="list-style-type: none"> ①耐震性能 ②室内空気環境 | <p>特に配慮した事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①基礎、耐力壁の新設、屋根軽量化により耐震等級3と同程度の耐震性確保 ②古材利用、無垢材使用、漆喰・聚楽・和紙貼り等によるシックハウス対策 |
|---|--|

所在地	京都府京都市	築後年数	40年	施工期間	180日間
該当工事面積	108.48㎡ / 総工事床面積	108.48㎡	該当部分工事費	2,500万円 / 総工事費	2,500万円
居住者構成	15歳以上65歳未満:1人、65歳以上:2人、15歳未満:1人、ペット:				

リフォーム前



リフォーム後



リフォーム部位: ■居室 / ■台所 / ■浴室 / ■便所 / ■洗面所 / ■廊下 / ■階段 / ■玄関 / ■エクステリア / □マンション共用部分